



<< 七隈線延伸事業 >>

新車両が決定しました!!

日頃より、本市地下鉄事業にご理解、ご協力いただき誠にありがとうございます。

福岡市地下鉄では、現在、安全対策に万全を期しながら、七隈線延伸事業を進め、令和4年度開業を目指しているところですが、このたび、七隈線延伸に伴い増備する新車両が決定しましたので、お知らせします。

今後とも、福岡市地下鉄をご愛顧くださいますよう、お願い申し上げます。

1 新車両の名称等について

(1) 名称『3000A系』 ※Aは『Advance』の頭文字
編成数 : 4編成(1編成あたり4両)

(2) 車両基地搬入・運用開始(予定)

車両基地搬入 : 令和3年9月下旬~10月上旬

運用開始 : 令和3年度 冬頃を予定 ※先行2編成(残り2編成は令和4年度に搬入・運用開始予定)

感染症対策を強化 ※詳細は2ページ目参照

◆抗菌・抗ウイルスの素材やコーティング

◆出入口付近のスペース拡大(先頭車両)

2 新車両について

※詳細の部分は今後変更の可能性があります。

(1) デザインについて

< エクステリア >

○七隈線が延伸により『空の玄関口』福岡空港へとつながるイメージ
福岡市地下鉄3路線のネットワーク化の象徴

○希望の未来を示す、広く澄んだ青空をイメージした「スカイブルー」
アフターコロナのまちの発展を支える地下鉄の象徴

西南部地域の山々の稜線をイメージした
「グリーン」(七隈線のラインカラー)



< インテリア >

○博多駅への延伸をイメージできるインテリア

①博多織の五色献上色の「紫」「青」「赤」「黄」「紺」をイメージ

②「櫛田の銀杏」で有名なイチヨウの木をイメージしたより明るい木目柄



(2)感染症対策の強化

お客様により安心してご利用頂くため、感染症対策を強化します。

① 手すりや座席に抗菌・抗ウイルス素材を使用

従来の吊り手に加え、新たに手すりや座席に抗菌・抗ウイルス素材を使用

② 抗菌・抗ウイルス剤をコーティング

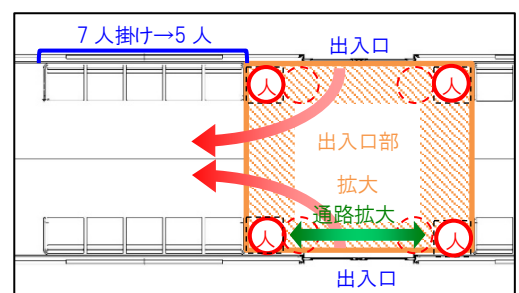
①の抗菌・抗ウイルス素材を使用する箇所を含め、吊り手、吊り革、手すり、扉、座席など、お客様が触れる可能性がある箇所について、抗菌・抗ウイルス剤をコーティング

※ 抗菌・抗ウイルスコーティング剤については、公的機関にて新型コロナウイルスに対する効果が証明されたものを採用

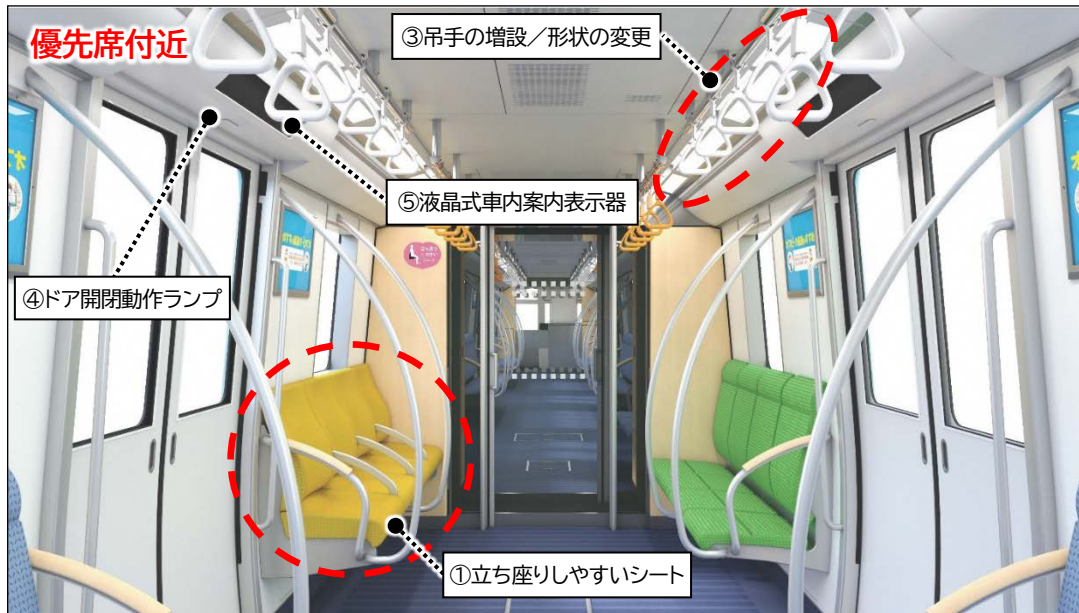
なお、今後、地下鉄全車両においても、抗菌・抗ウイルス剤のコーティングを実施予定

③ 出入口付近のスペース拡大(両先頭車のみ)

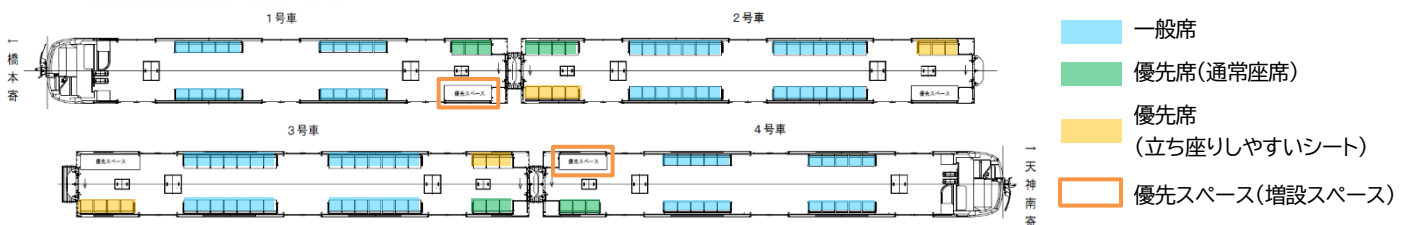
座席を7人掛けから5人掛けに短縮して出入口付近のスペースを拡大することで、スムーズな乗降と車両内での流動性向上を図り、お客様の車両内での分散乗車や密の緩和を促進



(3)ユニバーサルデザインについて

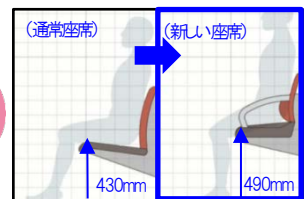


車内座席レイアウト



① 立ち座りしやすいシートの導入(両先頭車以外)

座面を通常座席より 60mm 高くし、座面間に仕切りとなる肘掛けを設けて、立ち座り動作の負担を軽減する座席を優先席の一部に導入



② 優先スペースの増設/2段手すりの設置

優先スペースを増設し、全号車に設置
車いすやベビーカー利用しやすいよう
2 段手すりを新設



【② 優先スペース】

③ 吊手の増設/形状の変更

出入口部のお客様が利用できる吊手を増設
吊手の形状・方向を、三角・横向きに変更

④ ドア開閉動作ランプの設置

聴覚障がい者などがドア開閉のタイミングを確認できるランプを新設

⑤ 液晶式車内案内表示器の設置

車内案内表示器をLEDから液晶にすることで、視認性を向上